

市政を問う

一般質問は20人の議員により4日間にわたって行われました。PCR検査体制の拡充や、新型コロナウイルス感染症が市の施策へ与える影響、結婚新生活支援事業の実施など広範な市政課題について質問がありました。



後藤 百合子
(盛友会)

このほかの質問
・上厨川土地区画
整理事業の総括
・医療崩壊が懸念
されるコロナ新規
感染者数の想定

県央ブロックごみ処理施設の課題

問 新ごみ処理施設の建設に向けて、環境面、交通面、災害面で万全な対策を徹底し、丁寧に説明していく必要があると考えるが、所見は。

答 最新の知見と技術に基づく安全対策、施設への搬入車両台数の抑制、施設の耐震化や浸水対策などを実施し、丁寧な説明に努める。

ドライブスルー方式のPCR検査

問 検査体制の拡充などに効果が見込める、ドライブスルー方式の検査体制整備への所見は。

答 短期間に多くの検体を採取する場合に有効だが、現時点では検査体制が拡充してきている状況であり、現行体制を維持しながら、今後の流行状況を見据え医療機関に働き掛けていく。



菊田 隆
(盛友会)

このほかの質問
・コロナ差別禁止
条例制定への所見
・国語読解力低下
の時期と英語必修
化に対する所見

中心市街地活性化と盛岡城復元

問 盛岡城の復元により、中心市街地の活性化と市民の誇りの醸成を図ることができる。現状における課題と、今後の進め方は。

答 資料収集や学術調査が必要である。にぎわい創出やシビックプライド醸成に効果が期待できることから、早期復元に向け取り組む。

(仮称)盛岡丸ごと物産館の実現

問 物産館は農商工連携の見本となる事業であり、早期実現を望む声を聞くが、所見は。

答 予定地は交通の要衝であり、地域経済活性化への寄与が期待される。構想の意義は認識しており、都市計画における位置付けや運営方法などの諸課題解決に向け、検討を進める。



藤澤 由蔵
(盛友会)

このほかの質問
・築川ダム土捨場の
財産表上の表記
・盛岡中央消防署
中野出張所の建て
替えまでの計画

中山間地域の交通対策

問 中山間地域では、公共交通の恩恵を受けられず、高齢者世帯などが買い物や通院に不便を感じている。早急な対策を求めるが、所見は。

答 市地域公共交通網形成計画では公共交通空白地を解消する移動手段の確保を目指している。地域と意見交換し支援の在り方を検討する。

鳥獣被害対策の推進

問 野生鳥獣による農作物被害に地域住民は苦慮している。個体数減少対策と、処理体制の構築を早急に進めるべきだと考えるが、所見は。

答 猟友会会員による鳥獣被害対策実施隊が、被害調査と捕獲活動を実施している。今後、広域首長懇談会で処理施設整備などを協議する。



写真提供：盛岡市先人記念館

にぎわいと誇りを生む城郭復元を

◆用語解説

ヤングケアラー

慢性的な病気や障がい、精神的な問題のある家族をケアするため、大人と同等の責任を引き受け家族の世話や介護、感情面のサポートを行う18歳未満の子どものこと。役割や責任が年齢に釣り合わない場合や、ケアを行う期間の長期化により、心身の発達や就学などに影響を受ける場合がある。

(厚生労働省の調査研究より)



千葉 伸行
(盛友会)

このほかの質問
・広域連携による
移住定住の推進
・ラチオもりおか
不感地域の対策
・堤防の改修

SDGsの取り組みの発信

問 市を挙げてSDGsの取り組みを発信し、将来世代への覚悟を世界標準のわかりやすい指標で示すことへの所見は。

答 取り組みの推進が、持続可能な経済・環境・社会システムを引き継ぐ覚悟を示し、強力なメッセージ性を持つものとする。

産後ケア事業の拡充

問 母子保健法改正に伴い、より具体的な産後ケア実施の必要性が示されたが、3年度の取り組み内容は。

答 すでに実施している居宅訪問型に加え、短期入所型や通所型事業に取り組むなど、さらなる事業の充実が必要だと考える。



高橋 和夫
(日本共産党市議員)

このほかの質問
・石川啄木記念館
建設の意義
・不動産を担保と
した生活福祉資金
貸付の活用状況

ヤングケアラーの実態把握

問 ヤングケアラーは、家族の世話で進学や就職を諦める場合があると聞く。市内の実態は。

答 調査の結果、小・中学校の児童生徒7人が該当し、病気の親に代わり家事をしたり幼いきょうだいの世話をしているため、遅刻や早退、欠席が見られることが確認された。

児童館敷地付近の古木への対応

問 好摩児童館の敷地に隣接する市道法面に古木が5本あり、倒木の恐れがあるが、対応は。

答 調査の結果、幹の腐食が判明したため、2年12月中にすべて伐採する。また、児童の安全確保のため、樹木の下にロープを設置して立ち入りを防止し、児童館へ注意を呼び掛ける。

盛岡南高校存続の願いへの対応

問 県教育委員会が示した、盛岡南高校と不来方高校との統合計画(案)について、撤回を求める署名が急速に広がっているが、見解は。

答 都南地区の住民、卒業生、保護者の強い思いを感じた。さまざまな意見に配慮して慎重に判断するよう、県教育委員会に要望した。

適切な税務事務の在り方

問 市税未納分を死亡した2年後に突然遺族に請求し、併せて延滞金まで請求した事例がある。延滞金を請求するのは誤りでは。

答 今回の案件では延滞金は徴収しないこととした。相続人への納税義務の承継手続きに曖昧なところがあり、市民目線で改善していく。



佐藤 春治
(日本共産党市議員)

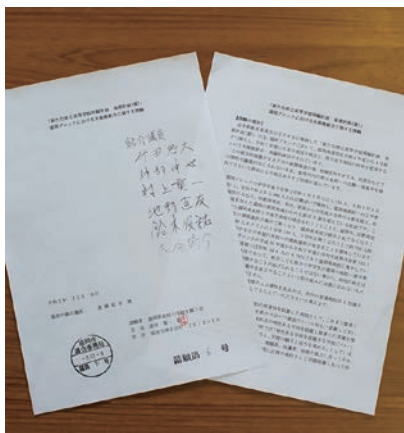
このほかの質問
・GoToキャン
ペーンの是非
・滋賀県野洲市を
参考とした生活困
窮者への支援

◆用語解説

SDGs

平成27年9月の国連サミットにおいて採択された、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会実現に向けた国際目標。貧困や飢餓の撲滅、保健、教育、ジェンダー平等、雇用など17の目標と、169のターゲットなどを定めている。

(外務省ホームページより)



南高校存続を求める請願を採択



鈴木 努
(日本共産党市議員)

このほかの質問
・県に準じた検体採取業務委託実施
・保健所体制強化
・介護職員の不足状況と解消策

「社会的検査」の実施

問 医療機関や高齢者施設はコロナ集団感染の発生割合が高く、重症化しやすい高齢者が多いことから、社会的検査を実施すべきでは。

答 行政検査が相応の効果を上げており、社会的検査の実施は予定していないが、施設職員の自主的な検査に補助する事例など、研究する。

介護保険料の据え置き

問 3年度からの保険料基準額月額について、基金を取り崩し現行保険料を据え置くべきでは。

答 現行基準を用いた試算では414円増額となるが、今後の介護報酬改定や住民説明会での意見などを踏まえ変更が生じる。市民負担の適正化が図られるよう、据え置きも含め検討する。

◆用語解説

社会的検査

施設利用者の新型コロナ感染防止やクラスター抑止などを目的とし、介護事業所や障がい者施設、保育所、小・中学校の教職員などを対象に、行政検査として希望者へのPCR検査を実施すること。定期検査のほか、感染者発生施設などには優先的に随時検査も行う。
(東京都世田谷区ホームページより)



リスクの可視化で迅速な避難を



竹花 せい子
(市政クラブ)

このほかの質問
・学校給食費公会計化への見解と見通し
・小中学校水道蛇口自動化への改修

特別教室などへのエアコン設置

問 エアコンが未設置の特別教室や通級指導教室が相当数ある。教員と児童生徒の安全確保や学習環境改善のために早急に設置すべきでは。

答 特別教室への設置の必要性は認識しており、財源確保に努めるとともに、通級指導教室への早期設置に向け、現在対応を検討している。

子ども食堂への補助継続

問 コロナ禍で子ども食堂の実施が困難な中、市は運営費の補助を行っている。3年度以降も補助の継続を望むが、見通しは。

答 補助金は国の臨時交付金を活用したもので継続するかは未定だが、今後もコロナ禍での子ども食堂の運営継続に向けた支援に努める。



太田 隆司
(公明党)

このほかの質問
・新型コロナウイルス感染症対策
・地球温暖化対策
・盛岡市史編さん事業

コロナ禍での市長メッセージ発信

問 市長メッセージの動画配信について、より幅広い層の市民に届けるため、手話通訳や字幕付きで発信すべきだと考えるが、所見は。

答 手話による同時通訳は、人材の確保に課題があることから、字幕について検討し、2年8月24日以降、すべての動画に字幕を付加した。

国土強靱化地域計画の策定

問 事前防災や減災、迅速な復旧復興に資する施策を総合的かつ計画的に実施するため、地域計画の策定が必要だと考えるが、所見は。

答 地域の持続的な成長にもつながり、計画に基づく事業への国からの支援も期待できる。早期策定に向け、2年度から取り組んでいる。



鈴木 一夫
(市政クラブ)

このほかの質問
・訪問介護事業者の撤退と課題
・津志田白沢線
・コロナ禍での教育体制の方針変更

健康維持を投資と見立てた施策

問 健康維持を投資と見立て健康寿命増進による財政効果を試算したり、健康な高齢者への特典付与を実施する自治体があるが、見解は。

答 介護給付費削減につながる事業の財政効果について他市の事例を研究するほか、特典付与について効果を含めて情報収集し、検討する。

校舎への最高水位表示

問 東京都足立区では、公立学校校舎に浸水時の最高水位を表示し注意喚起を行っている。本市でも取り入れるべきだと考えるが、所見は。

答 普段から防災意識を高めることが災害時の迅速な避難につながることから、市民が視覚的にリスクを理解できる手法を調査研究する。



伊勢 志穂
(市政クラブ)

このほかの質問
・いじめをなくすための方策
・自転車利用者の交通安全

コロナ禍が自死対策へ与える影響

問 女性の自殺リスクの高まりなど、コロナ禍が市自殺対策推進計画の事業に与える影響は。

答 3密回避のため研修や講座開催が困難となった。啓発DVDや、相談窓口へのリンク先を示したQRコード入りカードを作成し、市内小中学校や各種学校へ配布し、対策に取り組む。

地域共生社会の実現に向けて

問 地域共生社会の実現のため、国は包括的支援体制構築を促進する方針を示しているが、事業目的の達成指標の内容は。

答 3年度に国に提出する「重層的支援体制整備事業計画」の中で達成指標を定めることとしており、4年度の事業開始を目指している。



伊達 康子
(公明党)

このほかの質問
・医療用ウィッグの購入助成
・子ども食堂
・結婚新生活支援事業補助制度

子宮頸がん予防ワクチンの周知

問 接種対象者に正しい情報を伝え、最良の選択が可能となるよう、中学1年女子と高校1年女子へ個別通知すべきだと考えるが、所見は。

答 これまで中学1年女子へ周知していたが、2年度から中学3年女子への周知も実施した。接種率などの効果を踏まえ今後も検討を続ける。

コロナ禍の車中泊避難への対応

問 3密を回避するため、分散避難の必要性が高まり、車中泊避難が想定されるが、対策は。

答 指定避難所の駐車場への車中泊避難も想定されるため、総合防災訓練での訓練実施を検討する。受け入れ態勢の整備やトイレ設置など、想定される課題を整理し、対応を検討する。



正しい情報を周知し最良の選択を



市政を問う



神部 伸也
(日本共産党市議員)

このほかの質問
・ひとり親向け給付金の支給体制
・年末のコロナ相談支援体制
・気候変動問題

住宅リフォーム支援事業の今後

問 2年度の申請件数が上限に達したと聞けるが状況は。また、3年度以降も継続すべきでは。

答 申請期限までに781件の申請があった。商品券の使用期限が迫っており、2年度内の枠追加は考えていないが、事業の効果検証を行い、3年度以降の実施について総合的に判断する。

小学生の就学援助支給費目の追加

問 就学援助の生徒会費、PTA会費、クラブ活動費について、中学生には段階的に導入されたが、小学生への導入に向けた検討状況は。

答 2年8月に実態調査を行ったところ、PTA会費で保護者に一律の負担が生じており、まずはPTA会費の支給に取り組む。



今後もリフォーム支援の継続を



三田村 亜美子
(日本共産党市議員)

このほかの質問
・コロナによる臨時休校時の児童への対応
・家賃滞納時の関係部局の連携

保育士の配置基準改正

問 保育士の配置基準改正の目的やパブリックコメントの結果に対する対応策は。

答 保育士とみなせる職種に准看護師を加える改正で、市民からは賛成や不安の声のほか、保育士の配置基準引き上げを求める意見も多数あり、関係団体から状況を聞き把握に努める。

高校生への医療費助成の拡大

問 経済的理由により子どもの高校中退を検討する世帯が増えているという調査結果がある。医療費助成対象を高校生まで拡大すべきでは。

答 継続的に多額の経費を要するため、施策全体の中で優先順位を見極め判断する。今度も支援が必要な家庭へ、寄り添った対応を続ける。



豊村 徹也
(創盛会)

積極的な道路整備プログラム策定

問 次期都市計画道路整備プログラムでは、本市の均衡ある発展への道筋を示すため、積極的な計画の策定を求めるが、所見は。

答 都市計画道路は都市を形成する最も基本的なインフラであり、市全体を見据え効果的なネットワークが形成されるよう検討を行う。

コロナの指定感染症からの格下げ

問 新型コロナウイルス感染症を2類指定感染症から格下げすることで、医療崩壊などの課題が解決するという識者からの指摘があるが、見解は。

答 格下げにより、軽症者からの感染拡大や、入院費用の自己負担により患者の協力が得られなくなるとの意見もあり、国の動向を注視する。



浅沼 克人
(盛友会)

このほかの質問
・図書館への電子書籍の導入
・教育振興運動の活動内容
・お試し移住体験

T K B48体制の整備

問 避難所の最低限の設備としてT（トイレ）K（キッチン）B（ベッド）を48時間以内に設置する体制が必要だと考えるが、所見は。

答 2年度末までに組み立て式トイレ224基、段ボールベッド4500個を備蓄し体制整備に努める。キッチンは避難所施設内の調理設備を使う。

美食王国もりおかファンクラブ

問 会員拡大に向けた取り組みや、消費者・事業者・生産者をつなぐための活動の詳細は。

答 拡大に向けウェブや小冊子により情報発信を行っている。りんごの収穫作業や、短角牛放牧地の見学などの農業体験イベントを実施し、平成30年度以降延べ230人が参加している。



池野 直友
(公明党)

このほかの質問
・新野球場の災害時訓練計画
・マイタイムラインの普及強化策
・布マスクの配布

大規模災害時に備えた避難所拡大

問 大規模災害時の避難所確保策として、市内の施設を活用すべきだと考えるが、所見は。

答 ホテルや旅館、研修施設が避難所となり得るほか、協議が調えば国などの施設も活用が可能となる。現在、協定締結に向けて国の機関と協議を重ねている。

母子健康手帳交付時の一律給付金

問 安心して子どもを産み育てるための支援として、手帳交付時に一律3万円を支給しては。

答 コロナ禍で不安を抱えながら出産準備をする妊婦に対し、大きな支援になるものと考えるが、財源確保と一時的な支援にとどまる点が課題であり、恒久化については慎重に検討する。



地産地消に向けた情報発信を



地域の公共交通維持に向け支援を



工藤 健一
(盛友会)

このほかの質問
・道路の無電柱化
・沿道区画整理型街路事業の導入
・106急行バスの運行や便数の変更

新型コロナ関連情報の発信

問 コロナ関連情報は、多くがウェブ上で発信されている。ネット環境が整わない市民の情報入手方法や、感染状況把握方法は。

答 報道機関を通じ新聞、テレビ、ラジオなどで発信している。感染状況については保健所が情報をとりまとめ問い合わせに対応している。

宮古盛岡横断道路開通とバス運行

問 道路開通後も106急行バス路線は地域の足として守るべきである。区界高原少年自然の家行きのバスがあれば、職員や利用者の乗車が見込めるが、事業者への働き掛けなどの所見は。

答 乗車需要が課題であり、運転士不足の問題なども含めてバス事業者と相談したい。

※一般質問の録画映像を配信しています。
スマートフォン・タブレット端末でも視聴できます。



村田 芳三
(盛友会)

このほかの質問
・啄木記念館の延床面積変更の経緯と入館者増加対策
・先人の功績の顕彰と名誉市民

石川啄木の評価

問 石川啄木は歌人としての国際的な評価に加え、生前は金田一京助がその才能を高く評価していたという逸話が残っている。市の評価は。

答 創作した短歌の魅力に加え、従来の形にとられない手法で歌集を発行し、思想家などとしても才能を発揮した偉大な先人である。

先人教育の取り組み

問 本市の先人教育は他都市では例がなく、評価が高いと聞かすが、実施状況は。

答 本市には数多くの先人がおり、先人記念館での顕彰や学芸員の出前授業のほか、原敬や石川啄木など本市を代表する5人を題材に先人カレンダーを作成し、学校などで配布している。



写真提供：盛岡市先人記念館

偉大な先人にふさわしい記念館に



野中 靖志
(市政クラブ)

このほかの質問
・緊急小口資金および総合支援資金の貸し付け状況と制度の拡充

介護施設の感染予防策の標準化

問 各施設でコロナ予防策に格差が生じることは避けるべきだが、対策の標準化への見解は。

答 国から示された介護サービスごとの指針に基づく対応が、標準的な対策だと考える。感染の持ち込みなどを可能な限り防ぐため、対策の徹底を各施設に呼び掛けている。

コロナ感染に伴う休校措置の決定

問 児童生徒に新型コロナウイルス感染が判明した場合、在籍する学校の休校期間などの決定方法は。

答 児童生徒の感染が確認された場合は国からの通知に基づき、保健所の調査や学校医の助言を踏まえ、休校の要否や期間について学校と協議の上、教育委員会で判断し決定している。



会派の意見

本会議において、各会派が市長提出議案に対して意見を述べる討論が行われました。各会派の討論の要旨をお知らせします。

★すべての議案番号と議案名は、8ページに一覧表として掲載しています。

盛友会

全議案に賛成

議案第125号は、感染症予防事業の速やかな執行を望む。脆弱な地域医療体制においては重症化リスク対策が肝要であることから、かかりつけ医の初期診断の担保やドライブスルー方式のPCR検査、検査陰性判明後の自己検疫などを推進されたい。中央公民館の駐車場用地拡張のため国有地の取得へ取り組む姿勢を高く評価するとともに、市民の利便性向上のため早期の事業完了に努められたい。議案第139号は、市民の生命などを守る行政の立場を考慮し、(仮称)盛岡学校給食センターが災害に備えた施設となるよう、契約後に十分な災害対策を追加されたい。

市政クラブ

全議案に賛成

議案第125・143号は、財政調整基金の取り崩しが行われる厳しい財政状況の中ではあるが、必死の思いで経営をつなぐ中小事業者や日々働いている労働者に対し、適時適切な支援策を随時講じられたい。議案第139号は、休憩室の設計に関し、元年6月に策定された市男女共同参画推進条例の理念が踏まえられておらず、条例が十分に機能しているとは言えない状況であった。今後の市政運営に当たり性別などにまつわる事柄を扱う際は条例に立ち返り、男女共同参画社会の推進に市一丸となって取り組むよう強く求める。

日本共産党市議団

一部の議案に反対

議案第133号は、保健師や看護師、准看護師をみなし保育士とすることにより保育士の不足を補うという内容で、実質的な保育士配置基準の引き下げであり、反対する。多様化する保育ニーズに対応するためには、保育士確保と看護師配置が必要であり、市独自の施策を推進するとともに、公定価格引き上げについて国へ要望すべきである。議案第136号は、石川啄木記念館の設置目的に沿った運営に努めるよう指定管理団体に求めるほか、石川啄木記念館・玉山民俗資料館整備基本計画については、市を代表する先人にふさわしい記念館とするよう見直しを求める。

創盛会

全議案に賛成

議案第125号は、都南東部体育館整備事業費が計上された。新野球場の建設計画も進む中、地域体育館を含めたスポーツ振興、交流人口拡大の推進を図られたい。起業家支援事業は、新ファンドの組成をより積極的な起業家支援や地域経済活性化につなげられたい。議案第143号は、地域企業家賃給付事業に係る市独自の上乗せ給付を評価する。一方で、対象とならない事業者の窮状を考慮し、さらなる経済支援策を国に強く要望されたい。これまで5回にわたる緊急経済対策が行われたが、より市民や事業者に寄り添い、難局を乗り越えるための施策を期待する。

公明党

全議案に賛成

議案第125号は、PCR検査に係る委託料が増額されたが、新型コロナウイルスの院内感染や感染拡大を防ぐための方策の情報発信を強く求める。プレミアム付き応援チケット事業では、実績に基づき5000万円が減額された。飲食店や宿泊事業者などの経営支援を目的とする事業であり、周知方法などを検討し、事業者にとってより使い勝手が良い事業への転換を望む。小中学校敷地内の危険樹木の伐採に係る費用が計上されたが、子どもたちの安全を第一に考え、適切な維持管理を求めるほか、自然環境に配慮した伐採方法や樹木の再利用の可能性を検討されたい。